

令和8年度

当初予算の概要



埼玉県 戸田市

目次

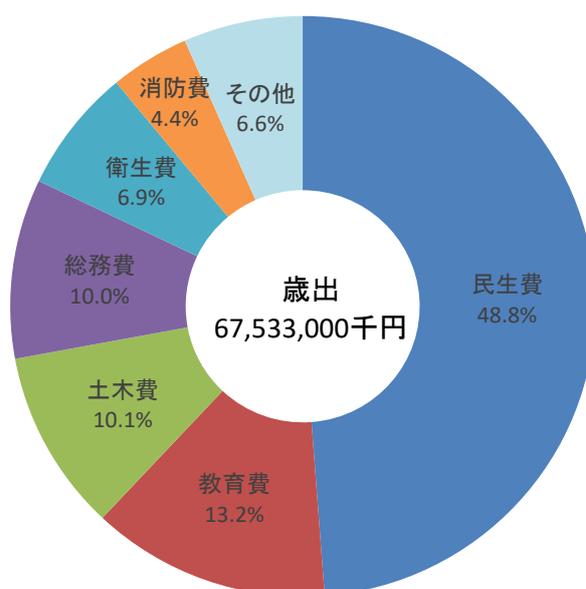
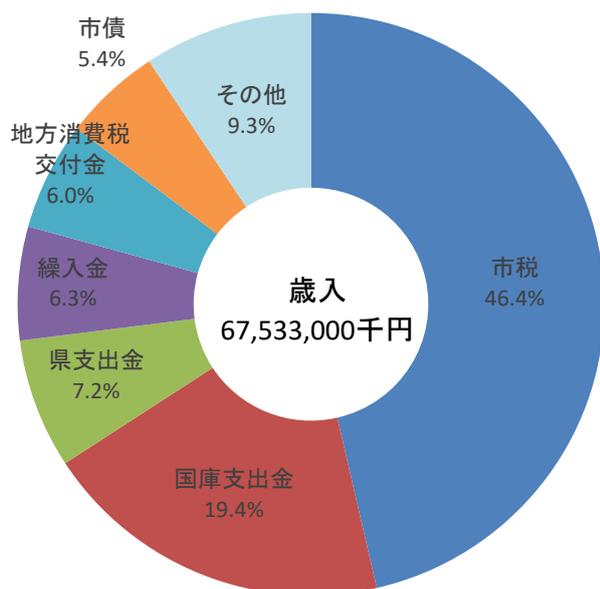
◇令和8年度 戸田市当初予算の概要	1
◇令和8年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算	2
◇歳入予算の概要	3
◇市税（当初予算額と決算額）の推移	3
主な科目の増減内容	4
◇歳出予算の概要	5
目的別分類	5
主な科目の増減内容	5
性質別分類	7
主な増減内容	7
◇市税の状況	8
◇主な事業（施策別）	10
I 子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち	11
II 創造性や豊かな心を育むまち	14
III 共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち	15
IV 安全な暮らしを守るまち	16

Ⅴ 快適に過ごせる、生活基盤が整備されたまち	19
Ⅵ 都市環境と自然環境が調和したまち	20
Ⅶ 活力にあふれ人が集い心ふれあうまち	21
計画推進のために	23
◇令和8年度 戸田市水道事業会計予算	24
◇令和8年度 戸田市下水道事業会計予算	25
◇令和8年度 予算マップ	26

◇令和8年度 戸田市当初予算の概要

令和8年度 一般会計	675億3,300万円
	(前年度比 +28億300万円 +4.3%)
特別会計合計	260億9,025万4千円
	(前年度比 △6億1,729万5千円 △2.3%)
<u>全会計合計</u>	<u>936億2,325万4千円</u>
	(前年度比 +21億8,570万5千円 +2.4%)

一般会計歳入歳出構成



●一般会計歳入の主な増

- ・地方消費税交付金 + 4億1,000万円 (+ 11.3%)
- ・県支出金 + 約 4億9,600万円 (+ 11.3%)
- ・市債 + 約19億1,100万円 (+109.3%)

●一般会計歳出の主な増

- ・民生費 + 約 6億3,500万円 (+ 2.0%)
- ・土木費 + 約 5億9,100万円 (+ 9.5%)
- ・教育費 + 約13億7,800万円 (+18.4%)

令和8年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算

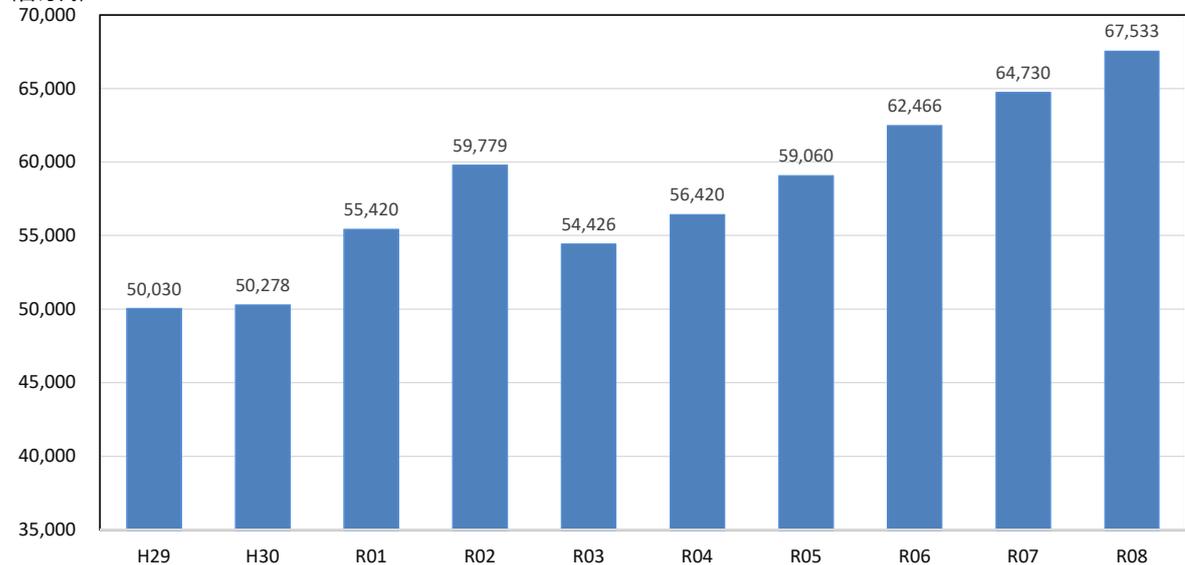
令和8年度 一般会計・特別会計予算額一覧表

(単位：千円)

会計名		令和8年度	令和7年度	比較	対前年度伸率(%)
一	般 会 計	67,533,000	64,730,000	2,803,000	4.3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	11,359,825	11,554,480	△ 194,655	△ 1.7
	市 民 医 療 セ ン タ ー	822,739	876,125	△ 53,386	△ 6.1
	交 通 災 害 共 済 事 業	3,803	4,098	△ 295	△ 7.2
	海 外 留 学 奨 学 事 業	8,174	9,574	△ 1,400	△ 14.6
	火 災 共 済 事 業	2,646	2,657	△ 11	△ 0.4
	新 曾 第 一 土 地 区 画 整 理 事 業	2,383,701	2,893,955	△ 510,254	△ 17.6
	介 護 保 険	8,811,382	8,609,276	202,106	2.3
	新 曾 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	879,696	1,128,764	△ 249,068	△ 22.1
	後 期 高 齢 者 医 療	1,723,428	1,523,147	200,281	13.1
	在 宅 介 護 支 援 事 業	94,860	105,473	△ 10,613	△ 10.1
	特 別 会 計 合 計	26,090,254	26,707,549	△ 617,295	△ 2.3
	合 計	93,623,254	91,437,549	2,185,705	2.4

○一般会計予算規模の推移

(百万円)



○一般会計・特別会計予算額

2.4%増

一般会計は28億300万円の増額で、主な増額理由としては、民間保育所等の運営費、小・中学校や東部分署の増改築等に係る工事費があります。

特別会計は全体で6億1,729万5千円の減額で、新曾第一及び新曾第二土地区画整理事業特別会計の事業費の減額が主な要因となっています。

これにより、令和8年度の一般会計及び特別会計の合計額は936億2,325万4千円で、前年度に比べ、21億8,570万5千円の増額としています。

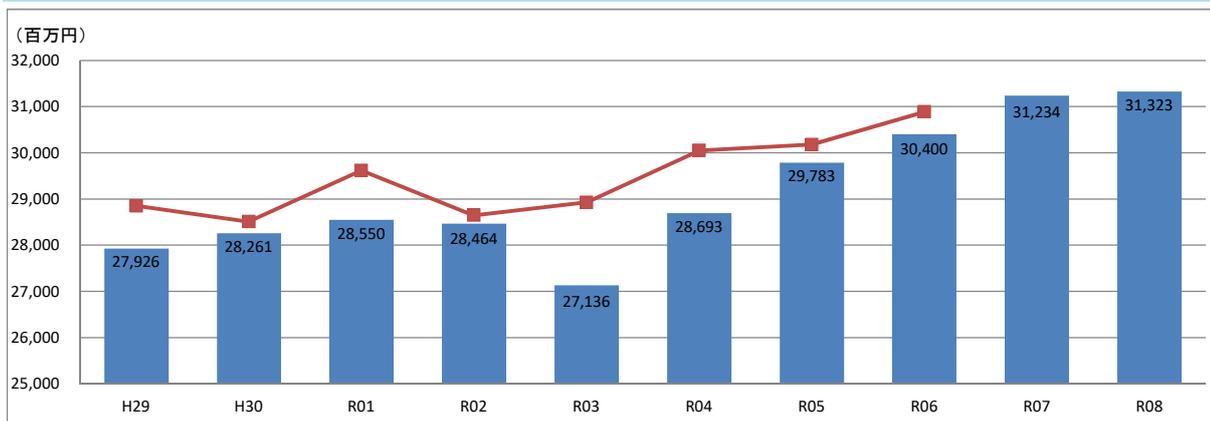
■歳入予算の概要

一般会計款別集計表 (歳入)

(単位：千円)

款	令和8年度	令和7年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 市 税	31,323,276	31,234,319	88,957	0.3	46.4
2 地 方 譲 与 税	235,550	234,482	1,068	0.5	0.3
3 利 子 割 交 付 金	30,000	26,880	3,120	11.6	0.0
4 配 当 割 交 付 金	252,000	158,000	94,000	59.5	0.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	430,000	186,000	244,000	131.2	0.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	350,000	350,000	0	0.0	0.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,030,000	3,620,000	410,000	11.3	6.0
8 ゴルフ場利用税交付金	6,316	6,580	△ 264	△ 4.0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	40,656	36,960	3,696	10.0	0.1
10 地 方 特 例 交 付 金	135,574	164,245	△ 28,671	△ 17.5	0.2
11 地 方 交 付 税	110,000	20,000	90,000	450.0	0.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,609	13,500	△ 891	△ 6.6	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	460,703	460,656	47	0.0	0.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	643,382	588,987	54,395	9.2	1.0
15 国 庫 支 出 金	13,129,486	13,806,019	△ 676,533	△ 4.9	19.4
16 県 支 出 金	4,887,760	4,391,513	496,247	11.3	7.2
17 財 産 収 入	376,827	281,512	95,315	33.9	0.6
18 寄 附 金	435,465	280,519	154,946	55.2	0.7
19 繰 入 金	4,282,393	4,001,920	280,473	7.0	6.3
20 繰 越 金	950,000	950,000	0	0.0	1.4
21 諸 収 入	1,751,202	2,169,507	△ 418,305	△ 19.3	2.6
22 市 債	3,659,801	1,748,401	1,911,400	109.3	5.4
歳 入 合 計	67,533,000	64,730,000	2,803,000	4.3	100.0

■市税（当初予算額と決算額）の推移



※棒グラフ … 予算 折れ線グラフ … 決算 数値 … 予算額

○主な科目の増減内容（単位：千円）

株式等譲渡所得割交付金 131.2%増

株式等譲渡所得割交付金は約2億4,000万円の増額で、近年の交付状況及び株式市場の状況から増額としています。

- ・株式等譲渡所得割交付金 +244,000 (186,000 → 430,000)

地方交付税 450.0%増

地方交付税は9,000万円の増額で、蕨戸田衛生センターの火災により臨時的な経費が生じたことに伴い、特別地方交付税を増額としています。

- ・特別地方交付税 + 90,000 (20,000 → 110,000)

国庫支出金 4.9%減

国庫支出金は約6億8,000万円の減額で、保育施設等への交付金を増額している他、児童手当等に係る国庫負担金、物価高騰対応等に係る交付金等を減額しています。

- ・保育施設等への交付金 +447,810 (2,630,564 → 3,078,374)
- ・児童手当 △310,628 (2,867,563 → 2,556,935)
- ・生活保護費 △202,328 (3,856,666 → 3,654,338)
- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 △161,903 (161,903 → 0)
- ・社会資本整備総合交付金 △154,982 (228,357 → 73,375)
- ・デジタル基盤改革支援補助金 △143,780 (167,666 → 23,886)
- ・小・中学校施設整備に係る交付金等 △123,391 (165,409 → 42,018)

諸収入 19.3%減

諸収入は約4億2,000万円の減額で、小・中学校の給食費無償化に伴う児童・生徒分の給食事業収入、さくら川整備事業負担金を減額としています。

- ・給食事業収入 △329,615 (380,141 → 50,526)
- ・さくら川整備事業負担金 △107,738 (251,695 → 143,957)

市債 109.3%増

市債は約19億1,000万円の増額で、戸田南小学校教室棟（含給食調理場）増築等事業、東部分署庁舎改築事業、喜沢中学校外壁及び屋上防水改修事業等の起債を予定しています。

※主な起債予定

- ・戸田南小学校教室棟(含給食調理場)増築等事業 1,396,100
- ・東部分署庁舎改築事業 715,900
- ・喜沢中学校外壁及び屋上防水改修事業 277,500
- ・道路補修事業 195,500
- ・前谷馬場線道路用地事業 146,400

■歳出予算の概要

①目的別分類

目的別分類は、歳出をその行政目的に応じて区分するもので、予算の「款」を基準としています。

(歳出：目的別)

(単位：千円)

款	令和8年度	令和7年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 議会費	418,571	425,186	△ 6,615	△ 1.6	0.6
2 総務費	6,739,173	7,097,934	△ 358,761	△ 5.1	10.0
3 民生費	32,978,600	32,343,722	634,878	2.0	48.8
4 衛生費	4,631,175	4,471,024	160,151	3.6	6.9
5 労働費	18,937	21,346	△ 2,409	△ 11.3	0.0
6 農林水産業費	9,537	10,560	△ 1,023	△ 9.7	0.0
7 商工費	829,730	883,576	△ 53,846	△ 6.1	1.2
8 土木費	6,838,577	6,247,294	591,283	9.5	10.1
9 消防費	2,956,329	2,514,609	441,720	17.6	4.4
10 教育費	8,871,490	7,493,093	1,378,397	18.4	13.2
11 災害復旧費	10	10	0	0.0	0.0
12 公債費	2,775,282	2,793,493	△ 18,211	△ 0.7	4.1
13 諸支出金	265,589	228,153	37,436	16.4	0.4
14 予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.3
歳出合計	67,533,000	64,730,000	2,803,000	4.3	100.0

○主な科目の増減内容（単位：千円）

総務費

5.1%減

総務費は約3億6,000万円の減額で、職員人件費、庁舎外壁及び防水改修工事の増額の他、地域情報化推進事業、下笹目バスターミナル再整備事業及び文書管理事業を減額しています。

・職員人件費（総務費分）	+ 14,074 (2,655,414 → 2,669,488)
・庁舎外壁及び防水改修工事	+109,692 (0 → 109,692)
・地域情報化推進事業（システムに係る委託料等）	△255,195 (440,646 → 185,451)
・下笹目バスターミナル再整備事業	△182,242 (182,242 → 0)
・文書管理事業	△ 77,443 (77,443 → 0)

民生費

2.0%増

民生費は約6億3,000万円の増額で、民間保育所等の運営費、国民健康保険特別会計への繰出金等の増額の他、児童手当を減額しています。

・民間保育所等の運営費（公定価格の増等）	+683,266 (5,480,241 → 6,163,507)
・国民健康保険特別会計繰出金	+142,772 (1,260,747 → 1,403,519)
・学童保育室事業（運営に係る人件費等）	+123,626 (954,463 → 1,078,089)
・介護給付費・訓練等給付費等	+ 95,333 (3,872,526 → 3,967,859)
・児童手当	△388,610 (3,523,975 → 3,135,365)

衛生費

3.6%増

衛生費は約1億6,000万円の増額で、蕨戸田衛生センター分担金及び可燃物収集運搬業務等を増額している他、各種予防接種事業及び市民医療センター特別会計繰出金を減額しています。

・蕨戸田衛生センター分担金	+275,684	(1,020,445 → 1,296,129)
・可燃物収集運搬業務等	+30,700	(427,837 → 458,537)
・各種予防接種	△139,314	(709,441 → 570,127)
・市民医療センター特別会計繰出金	△44,016	(465,714 → 421,698)

商工費

6.1%減

商工費は約5,000万円の減額で、ふるさと納税の返礼品等に係る費用を増額している他、商店街街路灯事業を減額しています。

・ふるさと納税関係事業	+75,100	(137,422 → 212,522)
・商店街街路灯事業	△16,545	(25,421 → 8,876)

土木費

9.5%増

土木費は約5億9,000万円の増額で、環境空間土地交換用地、新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金、道路等整備に係る工事費を増額している他、公園施設改良・改修に係る工事費を減額しています。

・環境空間土地交換用地	+397,288	(0 → 397,288)
・新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金	+224,384	(983,291 → 1,207,675)
・道路等整備工事	+145,000	(0 → 145,000)
・公園施設改良・改修	△199,454	(347,501 → 148,047)

消防費

17.6%増

消防費は約4億4,000万円の増額で、東部分署庁舎改築に係る工事費や防火貯水槽修繕料を増額している他、高機能消防指令センターシステム部分更新業務を減額しています。

・東部分署庁舎改築工事	+896,607	(31,968 → 928,575)
・防火貯水槽修繕	+69,708	(0 → 69,708)
・高機能消防指令センターシステム部分更新業務	△551,672	(551,672 → 0)

教育費

18.4%増

教育費は約13億8,000万円の増額で、戸田南小学校及び喜沢中学校の校舎関係工事による増額の他、小・中学校空調設備更新等の完了により減額としています。

・戸田南小学校教室棟（含給食調理場）増築等	+1,690,263	(196,504 → 1,886,767)
・喜沢中学校外壁及び屋上防水改修	+370,040	(0 → 370,040)
・小・中学校空調設備更新	△378,746	(378,746 → 0)
・新曽小学校南校舎改修等	△166,210	(166,210 → 0)
・芦原小学校既存校舎改修	△119,240	(119,240 → 0)

②性質別分類

(歳出：性質別)

単位：千円

区 分		令和8年度	令和7年度	比 較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
義務的 経費	人 件 費	10,907,171	10,350,854	556,317	5.4	16.1
	扶 助 費	22,011,281	21,988,749	22,532	0.1	32.6
	公 債 費	2,775,282	2,793,493	△ 18,211	△ 0.7	4.1
	計	35,693,734	35,133,096	560,638	1.6	52.8
投 資 的 経 費		5,549,514	3,301,207	2,248,307	68.1	8.2
物 件 費		13,642,977	14,142,079	△ 499,102	△ 3.5	20.2
維 持 補 修 費		471,516	491,722	△ 20,206	△ 4.1	0.7
補 助 費 等		6,807,548	6,719,113	88,435	1.3	10.1
積 立 金		121,710	34,015	87,695	257.8	0.2
貸 付 金		147,314	166,184	△ 18,870	△ 11.4	0.2
繰 出 金		4,898,687	4,542,584	356,103	7.8	7.3
予 備 費		200,000	200,000	0	0.0	0.3
計		67,533,000	64,730,000	2,803,000	4.3	100.0

○主な増減内容 (単位:千円)

義務的経費

その支出が義務づけられ任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

1.6%増

義務的経費は約5億6,000万円の増額となっています。

義務的経費のうち、人件費は前年度に比べ約5億6,000万円の増額、公債費は約2,000万円の減額としています。また、扶助費は民間保育所等運営費補助を増額していますが、児童手当や生活扶助等の減額により、約2,000万円の増額となっています。

投資的経費

その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいい、普通建設事業費、災害復旧費がこれらに分類されます。

68.1%増

投資的経費は約22億5,000万円の増額で、戸田南小学校及び喜沢中学校の校舎関係工事、東部分署庁舎の改築工事が主な要因となっています。

物件費

地方公共団体が支出する消費的な経費です。

3.5%減

物件費は約5億円の減額で、高機能消防指令センターシステム部分更新業務の完了が主な要因となっています。

繰出金

一般会計と特別会計相互間において支出される経費です。地方公営企業法が適用される事業への繰出金は補助費等に分類されます。

7.8%増

繰出金は約3億6,000万円の増額で、市民医療センター特別会計、在宅介護支援事業特別会計及び新曽第二土地区画整理事業特別会計以外の特別会計繰出金は全て増額となっています。

・国民健康保険特別会計繰出金	+ 142,772	(1,260,747	→	1,403,519)
・介護保険特別会計繰出金	+ 27,627	(1,290,670	→	1,318,297)
・後期高齢者医療特別会計繰出金	+ 21,916	(200,730	→	222,646)
・市民医療センター特別会計繰出金	△ 44,016	(465,714	→	421,698)
・在宅介護支援事業特別会計繰出金	△ 10,664	(35,724	→	25,060)
・新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金	+ 224,384	(983,291	→	1,207,675)
・新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金	△ 7,000	(303,310	→	296,310)

■市税の状況

現年度課税分と滞納繰越分を合計した市税全体の予算総額は約313億2,000万円で、令和7年度と比較して約8,900万円の増額となっています。

この内、現年課税分について、個人市民税は納税義務者の増を見込むとともに、景気動向や毎月勤労統計調査等を踏まえ、約1億8,700万円の増額としていますが、法人市民税は令和7年度の決算調定見込額等を勘案し、約1億9,900万円の減額としています。

また、固定資産税については、地価の上昇が続いていることを踏まえ、約1億5,000万円の増額となっています。その他、市たばこ税は、約5,700万円の減額としています。

1. 現年課税分

区 分		令和8年度			令和7年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	12,242,400	12,071,006	98.6%	12,061,675	11,884,009	98.6%	186,997	1.6%
	法 人	1,825,090	1,817,789	99.6	2,025,107	2,017,006	99.6	△ 199,217	△ 9.9
	計	14,067,490	13,888,795	98.7	14,086,782	13,901,015	98.7	△ 12,220	△ 0.1
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	13,853,679	13,798,263	99.6	13,702,765	13,647,953	99.6	150,310	1.1
	国 有 資 産 等 所 在 市 交 付 金	314,100	314,100	100.0	327,209	327,209	100.0	△ 13,109	△ 4.0
	計	14,167,779	14,112,363	99.6	14,029,974	13,975,162	99.6	137,201	1.0
軽 自 動 車 税	種 別 割	139,019	136,377	98.1	136,543	133,949	98.1	2,428	1.8
	環 境 性 能 割	13,631	13,631	100.0	10,863	10,863	100.0	2,768	25.5
	計	152,650	150,008	98.3	147,406	144,812	98.2	5,196	3.6
市 た ば こ 税	1,048,642	1,048,642	100.0	1,105,520	1,105,520	100.0	△ 56,878	△ 5.1	
都 市 計 画 税	2,018,965	2,010,889	99.6	1,997,765	1,989,773	99.6	21,116	1.1	
合 計	31,455,526	31,210,697	99.2	31,367,447	31,116,282	99.2	94,415	0.3	

※定額減税分(8,802千円)差引き後の額

2. 滞納繰越分

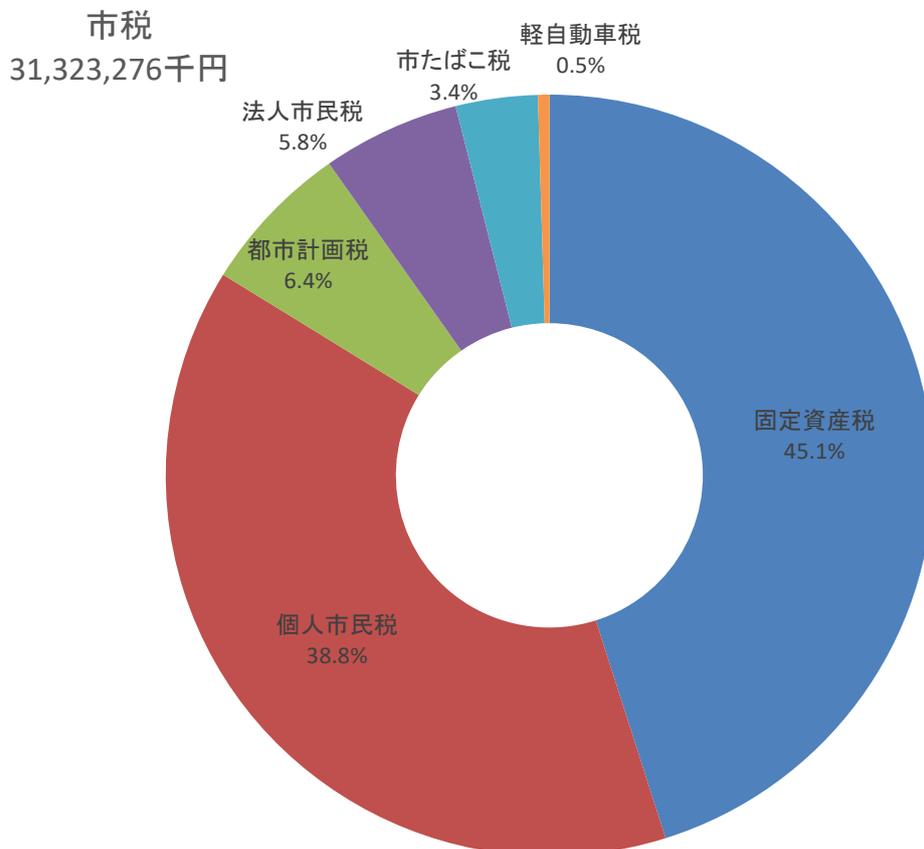
区 分		令和8年度			令和7年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	251,659	74,239	29.5%	245,111	73,043	29.8%	1,196	1.6%
	法 人	9,482	3,498	36.9	29,028	7,198	24.8	△ 3,700	△ 51.4
	計	261,141	77,737	29.8	274,139	80,241	29.3	△ 2,504	△ 3.1
固 定 資 産 税	70,542	29,557	41.9	91,075	32,422	35.6	△ 2,865	△ 8.8	
軽 自 動 車 税	5,764	1,066	18.5	5,756	972	16.9	94	9.7	
都 市 計 画 税	10,071	4,219	41.9	12,366	4,402	35.6	△ 183	△ 4.2	
合 計	347,518	112,579	32.4	383,336	118,037	30.8	△ 5,458	△ 4.6	

3. 合計

(単位：千円)

区 分	年 度	令和 8 年度		令和 7 年度		前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	当初調定見込額	当初予算額	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	12,494,059	12,145,245	12,306,786	11,957,052	188,193	1.6%
	法 人	1,834,572	1,821,287	2,054,135	2,024,204	△ 202,917	△ 10.0%
	計	14,328,631	13,966,532	14,360,921	13,981,256	△ 14,724	△ 0.1%
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	13,924,221	13,827,820	13,793,840	13,680,375	147,445	1.1%
	国 有 資 産 等 所 在 市 交 付 金	314,100	314,100	327,209	327,209	△ 13,109	△ 4.0%
	計	14,238,321	14,141,920	14,121,049	14,007,584	134,336	1.0%
軽 自 動 車 税		158,414	151,074	153,162	145,784	5,290	3.6%
市 た ば こ 税		1,048,642	1,048,642	1,105,520	1,105,520	△ 56,878	△ 5.1%
都 市 計 画 税		2,029,036	2,015,108	2,010,131	1,994,175	20,933	1.0%
合 計		31,803,044	31,323,276	31,750,783	31,234,319	88,957	0.3%

4. 市税の構成比



令和8年度 主な事業

子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち

新規 小学生・中学生の給食費無償化の実施

【学校給食課】

740,413 千円

本市の独自施策として令和7年度から実施している中学生の給食費無償化に加え、小学校（公立）の給食費無償化により、市内の全小中学校の給食費無償化を実施する。

また、小・中学生の給食費無償化に併せて、食物アレルギーや不登校等により給食の提供を受けていない児童・生徒に対し、学校給食費相当額を助成する。

対象者：市内小中学校に在籍する全児童・生徒

実施期間：令和8年4月から



新規 中学生海外派遣事業

【教育政策室】

9,229 千円

本市と包括連携協定を結び「学校法人創志学園」の設置する国際大学 IPU NZ にグローバルリーダーとして活躍する意欲と能力のある戸田市の中学生を派遣する。

約1週間の行程において、語学学習に加え、自然体験や文化施設の訪問等の多様な異文化体験を通して、戸田市の目指すこども像に掲げる豊かな国際性とコミュニケーション能力を育成することを目的とする。

対象者：戸田市の中学生（選考により決定）

実施場所：ニュージーランド

パーマストンノース市

国際大学 IPU NZ

(Institute of the Pacific United New Zealand)

実施期間：令和9年1月4日～11日（予定）



拡大 戸田公園駅前子育て広場の体制強化

【こども・若者政策課】

37,213 千円

戸田公園駅前子育て広場にて実施している地域子育て支援拠点事業について、スタッフ人員の増員（2名→3名）を行い、広場利用親子の見守りや相談への対応を強化する。

また、同じ階で実施している一時預かり事業を拡充し子育て世帯のリフレッシュをさらにサポートする。

【一時預かり事業】

- ・営業日の拡大（平日のみ→平日+土日祝）
- ・開始時間の変更（午後1時→午前10時）
- ・対象年齢の拡大（1歳～未就学児
→6か月～未就学児）

実施場所：戸田公園駅前子育て広場

（戸田公園駅前行政センター3階）

実施期間：令和8年10月1日から



拡大

子どもの学習支援事業

【親子健やか室・生活支援課】

44,535 千円

経済的な理由等により学習環境に恵まれない対象者に対し、学習支援を行い学習格差の解消や貧困の連鎖を断ち切るための進学への後押しを行う。既に拠点を設置している中央地区・東部地区に加え、西部地区に学習支援事業の拠点を新設し地域格差を解消する。

また、中央地区においては令和8年度から家庭訪問を実施し、継続的な学習につなげるとともに、こどもや保護者に寄り添った支援を推進していく。

対象者：ひとり親家庭、生活保護世帯等の
小学生・中学生・高校生世代

実施場所：【西部地区】西部福祉センター内
【中央地区】令和8年度から登録者の自宅
(家庭訪問)

実施期間：令和8年4月から

**新規**

とだ子育て魅力発信事業

【こども・若者政策課】

4,708 千円

本市の子育て情報が一目でわかる短編情報誌を作成し、本市の子育ての魅力を生内外に積極的にPRする。配布先は公共施設のほか、市内各駅や店舗など本市を訪れる人も含め広く発信する。

また、こども向け情報サイト「とだっこ広場」内にタイピングサイトを構築し、利用意欲を高めることで、行政サイトの文字情報の多さを補い、こども達が継続的にアクセスしやすい環境を整える。

**新規**

乳児等通園支援事業

【保育幼稚園課】

9,259 千円

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず利用できる乳児等通園支援事業を実施する。

対象者：保育所等に通っていない0歳6か月～満3歳未満のこども
利用時間：こども1人あたり「月10時間」(上限)

**新規**

低所得妊婦初回受診支援業務

【親子健やか室】

150 千円

低所得妊婦の経済的負担の軽減を図り、継続的な関わりと支援につなげていくため、妊娠判定を受ける低所得の妊婦に対し、初回の産科受診に要する費用を助成する。

対象者：受診日に本市に住民登録があり、次のいずれかに該当する者

- ・住民税非課税世帯に属する妊婦
- ・生活保護世帯に属する妊婦

助成額：上限10,000円

実施期間：令和8年4月以降を予定



新規**1 か月児健康診査業務****【親子健やか室】****6,966 千円**

先天性疾患の早期発見・早期介入により疾病等の進行を未然に防ぐとともに、養育環境の評価、保護者への相談支援や助言等によって、乳児の健やかな成育を図ることを目的に、1 か月児に対する健康診査に要する費用を助成する。

対象者：受診日に本市に住民登録があり、
令和8年4月1日以降に生まれた
生後27日を超え、生後6週未満の乳児

助成額：上限6,000円

実施期間：令和8年4月以降を予定

**新規****妊婦歯科健康診査事業****【親子健やか室】****5,021 千円**

妊娠中はホルモンバランスの変化により、虫歯や歯周病になりやすく、歯周病等の悪化は、早産や低体重児出産のリスクが高まるとされている。

妊娠期における歯科健康診査を勧奨することで、口腔環境を整え、歯科疾患を予防し、早産等の出産に関するリスクの軽減につなげるため、妊娠中の歯科健康診査を公費により実施する。

対象者：受診日に本市に住民登録がある妊婦

実施期間：令和8年4月以降を予定

**継続****小・中学校施設整備事業****【教育総務課】****2,057,415 千円**

①戸田南小学校の教室棟増築等工事

新たな単独給食調理場の稼働や教室不足の解消に向けて、令和8年度中の増築校舎の完成を目指して工事を進める。

②美笹中学校の校舎改築工事設計

生徒の視点に立ち、地域の声を取り入れながら、より安全・安心で充実した学校生活を送ることができる新しい校舎を目指し、設計を進める。



戸田南小学校増築棟完成イメージ図

③中学校武道場のエアコン設置

夏季の厳しい暑さを軽減し、生徒が授業や部活動に安心して取り組める環境を整えるため、市内の全6校の中学校武道場にエアコンを設置する。(令和8年度6月から実施)

創造性や豊かな心を育むまち

拡大 戸田マラソン大会補助金

【文化スポーツ課】

15,885 千円

市制施行 60 周年記念大会として、チーム内のみならず、観戦する人の応援も生まれ、大会自体の活気とチームプレーによる一体感を生み出す「駅伝」種目を新たに設けることにより大会の魅力向上につなげ、参加者数の増加を図ることで、持続可能な大会運営を目指す。



新規 スポーツセンター基本計画策定

【文化スポーツ課】

21,753 千円

令和 6 年度に設置した戸田市スポーツセンター基本構想策定委員会で、スポーツセンター再整備のコンセプトや導入施設等の規模、設備、機能等に関する検討を進めており、基本構想は令和 8 年度上半期を目途に完成予定である。完成した基本構想を受けて、以下の内容により令和 9 年度上半期の完成を目指して、基本計画の策定を進める。

- 基本計画策定委員会の設置
- PFI 等導入可能性調査（詳細検討）の実施



継続 戸田市立中央図書館外壁修繕

【生涯学習課】

2,761 千円

昭和 58 年に開館した戸田市立中央図書館・郷土博物館は、開館から 40 年が経過している。

施設の安全を確保し、長期的な利用を可能にするため、令和 6 年度に実施した中央図書館・郷土博物館の外壁面の劣化及び損傷調査の結果に基づき、外壁劣化箇所について修繕を実施する。



共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち

新規 骨から始める女性の健康事業

【福祉保健センター】

2,161 千円

市民が自身の骨量を知り、生活習慣の見直しや骨粗鬆症の予防に取り組み、健康寿命を延伸することを目的として、新たに骨量測定装置を導入し骨粗鬆症検診を実施する。

また、検診対象者以外の市民（成人以上）に対しても骨量測定ができる骨量測定会等を実施する。

【検診】

対象者：40歳から70歳の5歳刻み年齢の女性

実施期間：令和8年10月以降を予定

【測定会】

対象者：18歳以上の男女

実施期間：年度内に複数回を予定



新規 戸田市立東部福祉センター体育室

屋根・天井及び空調設備改修工事 【福祉保健センター】

76,857 千円

東部福祉センター4階の体育室は空調設備がなく、近年の酷暑により夏季には室温が非常に高い状態となっている。また、屋根についても老朽が進んでいる。

建物屋根を改修のうえ、断熱等の処理を行い、空調設備を設置することで夏の期間も快適に利用者に体育室を利用してもらうための改修工事を実施する。



拡大 戸田市小児救急医療（一次救急）体制運営費補助金

【市民医療センター総務課】

25,000 千円

こどもが安心して夜間の医療を受けることができるよう、他の医療機関が診療を実施していない月曜日から金曜日までの夜間（22時30分から7時まで）の小児の一次救急医療を、戸田中央総合病院、済生会川口総合病院に依頼し、体制を整備している。

人件費等の高騰により事業経費が増額していることから、本事業を継続するために、補助金額を拡充する。

■補助額：25,000 千円（補助単価 5,000 千円／曜日）

※現行補助額：20,000 千円（補助単価 4,000 千円／曜日）

安全な暮らしを守るまち

新規 雨水貯留管見学ツアー（下水道事業会計） 【下水道施設課】 550千円

雨水貯留管の役割や仕組みを理解し、防災意識の向上を図るため、パンフレットを作成し、こどもから大人まで幅広い世代の市民を対象に、実際に内径6メートルの雨水貯留管の中に入って施設の規模などを体感する見学ツアーを適宜開催する。

見学ツアーは1回あたり10～15人で40分程度を予定。



拡大 市民見守り防犯カメラ整備事業 【くらし安心課】 253,000千円
(債務負担行為)

耐用年数を迎つつある市内の通学路を中心に設置している見守り防犯カメラ300台と町会から移管された防犯カメラ98台について、一括管理ができるようカメラの刷新を行います。

また、設置場所についての見直しも併せて行い、より一層の市内の犯罪抑止体制の強化を図ります。



新規 児童見守り支援事業（GPS 端末購入補助） 【くらし安心課】 15,866千円

見守り防犯カメラの更新に合わせ、児童の位置情報を保護者に通知する「見守りサービス」の運用方法をGPS活用型に変更することに伴い、同サービスの利用に必要なGPS機器の購入費用のうち、6千円を限度に市が補助する制度を新設する。

市が学校生活に支障が生じないように考慮した仕様をあらかじめ指定し、その仕様を満たすことができる事業者（事前登録制）から保護者が購入する場合は、補助金を販売事業者に対して交付することで保護者は6千円を差し引いた金額でGPS機器が受け取れるようになる。



GPS 機器イメージ

対象者：市内在住の児童及び次年度の小学校入学予定者

新規 道路に関する調査（路面下空洞調査、路面性状調査）の実施
【道路管理課】

39,303 千円

■実施イメージ（路面下空洞調査）

緊急輸送道路や主要道路等を対象に以下の調査を実施する。

- ①路面下空洞調査（路面延長約92 km）
（道路陥没による事故を未然に防ぐため、道路下の空洞を調査するもの）
- ②路面性状調査（路線延長約80 km）
（計画的な補修を行うため、道路の舗装の状態を調査するもの）



出典：関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター 資料

継続 水路構造物健全度調査業務

【河川課】

41,270 千円

戸田市が管理する全延長約36kmの水路構造物については、築造してから長い年月が経過し、老朽化が進行していることから今後も適切な維持管理を継続するため、令和7年度に約7.8kmの水路構造物健全度調査業務を実施しており、令和8年度についても引き続き約8.5kmの調査を実施する。

この調査により、市民生活の安全にかかる重大事故を未然に防ぐため、対策の必要な箇所を把握するとともに改善案を検討する。



新規 老朽化水路修繕

【河川課】

24,000 千円

令和7年度に実施した水路構造物健全度調査業務の調査結果に基づき、著しく劣化していることが判明した水路について、陥没等による重大事故を未然に防ぐため、老朽化した水路の修繕を実施する。

【修繕対象】

- ・コンクリート製水路蓋：約100枚
- ・内部部材損傷箇所：約10m

新規 防火貯水槽長寿命化事業

【警防課】

69,708 千円

老朽化した防火貯水槽について、漏水リスクや道路陥没などの二次災害を軽減するため、緊急輸送道路にある9基の防火貯水槽の改修を実施する。改修により火災や大規模地震における消火活動に必要な消防水利を確保する。

■防火貯水槽改修スケジュール

- 令和8年度 4基
- 令和9年度 5基



東部分署は昭和48年に建築され、建築から約50年経過し老朽化が進むとともに、車両・設備等を増やし狭隘化が著しい状況となっている。

また、昨今の異常気象等による災害対応、行政機能の重要性や、人口減少社会における公共施設の最適配置等の観点から庁舎としての消防活動拠点機能を強化する。



■スケジュール

令和8年度～9年度 改築工事

令和10年度 供用開始

災害時に市民が適切に行動できるように、改定される防災気象情報（警戒レベル）などの掲載内容を最新情報に更新するとともに、市民の災害リスク理解向上のため、荒川はん濫時における避難シミュレーション結果を追加する。

また、視覚障がいのある方にもご確認いただけるように全てのページを音声コード対応とする。これにより、それぞれの状況に合わせた、自宅での備蓄品の準備や避難先の検討による自助力向上を図り、災害時に市民が適切な避難行動をとれる状態を目指す。



快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち

新規 鉄道駅ホームドア設置

【都市交通課】

240,000 千円
(債務負担行為)

鉄道駅へのホームドア設置は、転落・接触事故の防止や、人身事故を未然に防ぐ抑止効果が期待できることから、これまで機会があるごとに東日本旅客鉄道(株)大宮支社にホームドアの早期設置を強く要望している。

そのような中、東日本旅客鉄道(株)大宮支社と市内の埼京線駅について、ホームドア設置計画に係る事前協議を行い、順次ホームドア設置に着手する方向性が示された。

これを受けて、鉄道駅のバリアフリー化に対する補助制度「鉄道施設総合安全対策事業」に沿って、地方自治体としてホームドア設置に関する負担分について債務負担行為を設定する。

対 象 駅 : 「北戸田駅」及び「戸田駅」
整備時期(見込み) : 令和8年度～令和9年度
補助上限額 : 1列あたり6,000万円
債務負担行為限度額 : 2億4,000万円
(2駅×1駅2列×6,000万円)



出典：東日本旅客鉄道株式会社ホームページ

※令和8年度から令和9年度にかけて実施される事業であり、令和9年度に補助金を交付することから、令和8年度は債務負担行為を設定する。

新規 コミュニティバス(美笹循環)の利便性向上 【都市交通課】

2,488 千円

コミュニティバス喜沢・川岸、西、南西循環では、スマートフォン等による運行情報の確認や交通系ICカードによるキャッシュレス決済が可能となっている。

一方、美笹循環は運行事業者が異なるため、運行情報は電話で確認する必要があり、キャッシュレス決済も未導入となっている。

美笹循環利用者の利便性向上を図るため、令和8年度から美笹循環に以下の機能を導入する。

- ①バスロケーションシステム
スマートフォン等で運行状況を確認できる。
- ②キャッシュレス化
クレジットカードによるタッチ決済で運賃を支払うことができる。



新規 水管橋点検業務(水道事業会計)

【水道施設課】

16,973 千円

戸田市内の51か所の水管橋について、劣化状況の把握により修繕又は架替えの必要性について検討し、適切な水管橋の維持管理を図るための点検業務を実施する。



都市環境と自然環境が調和したまち

新規 リチウムイオン電池等分別対策パッケージ

【環境課】

13,138 千円

リチウムイオン電池等の適正な分別と安全な回収を促進するため、リチウムイオン電池等回収袋を再度作成し、市内全世帯約71,000世帯を対象に、分別を周知するチラシと併せて配布する。

また、分別方法を分かりやすく確認できるごみ分別アプリや、分別に関する知識を楽しみながら学べる分別学習コンテンツの作成、リチウムイオン電池回収ボックスの増設等を実施し、市民の分別意識の醸成と知識の向上を図ること、分別対策の更なる強化につなげる。



拡大 公園リニューアル計画の推進

【みどり公園課】

176,115 千円

はたけなか
① 圃中公園のリニューアル整備

令和6年度に実施したワークショップの意見を踏まえ、天井付きボール遊び広場や複合遊具、健康遊具の設置等の大規模改修を実施する。

② (仮称) 2号公園の基本計画策定

公園整備に向けて、ワークショップの開催や Park-PFI を例とする民間活力導入の検討を行い、北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョンを踏まえた基本計画の策定を進める。



新規 環境空間有効活用の促進

【みどり公園課】

406,206 千円

環境空間の有効活用を目的とし、令和9年度に予定している東日本旅客鉄道株式会社との土地交換に向け、戸田市土地開発公社所有地の買戻しを行う。

また、土地交換の際に必要な、土地の測量、分筆及び表題登記業務を実施する。

環境空間土地交換用地取得5か所 合計 1,321.11 ㎡



活力にあふれ人が集い心ふれあうまち

拡大 戸田橋花火大会事業

【経済戦略室】 163,504 千円

本市の一大イベントとして市内外の多くの方に親しまれている戸田橋花火大会を開催する。

市制施行60周年の記念の年に開催する第73回大会では、市民がデザインしたオリジナル花火を打ち上げるなど、市民や観覧者を巻き込んだ新たな企画を実施し、大会を通じて市民のシビックプライドを醸成するとともに、市の魅力を広くPRする。



新規 戸田公園周辺ブランディング事業

【共創企画課】 9,405 千円

ボートコースを含む県営戸田公園について、県が実施する公園施設や公園管理事務所の機能強化に併せて、ボートコースを含む公園一帯に人の滞留や賑わいを生み出せるよう、「ボートのまち」としてのブランディング戦略を進める。

令和8年度は、地域の関係者を交えたワークショップ等による魅力創出や、令和9年度以降に実施予定のプロモーションやPRについて検討を進め、市民が誇れる地域資源としての進化を目指す。



新規 くらしとせいかつガイドの作成

【協働推進課】 814 千円

外国人市民に対し、生活上のルールやマナーの周知を図るため、ごみ出しや生活マナー等をまとめた外国語版生活ガイドを作成し、配付する。

実施期間：令和8年10月から

配布部数：10,000部（英語、中国語等5言語、各2,000部）

配布先：公共施設窓口、特定技能所属機関



イメージ図

新規 「生活ルール講座」及び「文化・習慣講座」の実施

【協働推進課】 138 千円

日本への理解を深めてもらうため、戸田市国際交流協会が主催となり、外国人市民を対象に日本の生活ルールや文化、習慣についての講座を実施する。

実施場所：新曽南庁舎

定員：各回50人



新規

戸田市若者奨学金返済サポート補助金

【経済戦略室】

1,200 千円

若者の市内定住と市内中小企業の雇用を促進するため、市内中小企業等に就労する40歳未満の市民を対象に、奨学金の返済支援を実施する。

対象者：市内中小企業等に就労する40歳未満の市民

補助額：月額1万円

補助対象期間：最大5年（60か月）

（令和8年度のみ令和8年4月～9月の6か月）



拡大

TODAPAYポイント事業

【経済戦略室他4課】

1,864 千円

スマートフォンアプリ「TODAPAY」の機能を活用し、市で実施する事業の参加者等にTODAPAYポイントを付与することで、事業へ参加するためのきっかけをつくり、事業の効果を高める。

【TODAPAY活用事業】

- ・デジタル防災訓練（危機管理防災課）
- ・SDGs イベント（共創企画課）
- ・商業振興等の施策（経済戦略室）
- ・介護予防リーダー（健康長寿課）
- ・認知症サポーター（健康長寿課）
- ・とだうエルネスマイレージ（福祉保健センター）
- ・禁煙チャレンジ教室（福祉保健センター）
- ・骨粗鬆症検診（福祉保健センター）

（各活用事業は基本目標ごとに予算計上している）



計画推進のために

新規 市制施行60周年記念式典

【市長公室】

7,361 千円

市制施行60周年記念を迎える本市が、未来に向けて更に歩みを進める大きな節目を市民とともに祝うことができるよう、市全体の機運を高めるとともに、市民が記念となる年を祝う場を設けることを目的として、令和8年10月に記念式典を開催するほか、10月に向けて、市内において機運を醸成するためのPR活動を行う。



新規 庁舎外壁及び防水改修工事

【管財入札課】

109,692 千円

庁舎の屋上や外壁に防水機能等の経年劣化が見られるため、改修工事を行うことで施設の長寿命化を図るとともに快適で安全な庁舎機能を確保する。

■スケジュール

令和8年度～9年度 改修工事

令和9年度 完成



新規 戸田市ご当地ナンバーのデザイン変更

【市民税課】

2,563 千円

市制施行60周年記念事業の一環として、原動機付自転車等の戸田市オリジナルナンバープレートのデザインを一新し、戸田市のPRを行う。



※現行デザイン

令和8年度 戸田市水道事業会計予算

1. 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	対前年度比較		
			金 額	伸び率(%)	
(収入)					
第1款 水道事業収益	3,297,319	3,349,485	△ 52,166	△ 1.6	
主要な収益	給水収益	2,670,573	2,793,659	△ 123,086	△ 4.4
	その他営業収益	530,077	457,449	72,628	15.9
(支出)					
第1款 水道事業費用	3,051,210	2,715,141	336,069	12.4	
主要な費用	原水及び浄水費	1,485,826	1,190,996	294,830	24.8
	減価償却費	745,131	711,980	33,151	4.7
(収入)－(支出)	246,109	634,344	△ 388,235	—	

2. 資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	対前年度比較		
			金 額	伸び率(%)	
(収入)					
第1款 資本的収入	1,314,810	290,081	1,024,729	353.3	
主要な収入	企業債	1,179,100	181,700	997,400	548.9
	工事負担金	111,389	80,112	31,277	39.0
(支出)					
第1款 資本的支出	2,562,167	1,334,147	1,228,020	92.0	
主要な建設 改良事業	配水管布設事業	81,169	主な工事 ・ 配水管布設工事 ・ 浄水場整備工事 ・ 配水管改良工事		
	浄水場整備事業	1,108,773			
	配水管改良事業	992,321			
	小 計	2,182,263			
(収入)－(支出)	△ 1,247,357	△ 1,044,066	△ 203,291	—	

令和8年度 戸田市下水道事業会計予算

1. 収益の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	下水道事業収益	2,871,436	2,735,621	135,815	5.0
主要な収益	下水道使用料	1,309,113	1,411,622	△ 102,509	△ 7.3
	他会計負担金	1,001,136	817,450	183,686	22.5
(支出)					
第1款	下水道事業費用	2,883,071	2,622,153	260,918	10.0
主要な費用	管渠費	228,099	222,778	5,321	2.4
	施設費	260,154	188,113	72,041	38.3
	流域下水道費	634,760	614,126	20,634	3.4
	減価償却費	1,255,291	1,118,496	136,795	12.2
(収入)－(支出)		-11,635	113,468	△ 125,103	—

2. 資本の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本の収入	1,504,716	2,503,128	△ 998,412	△ 39.9
主要な収入	企業債	1,121,400	1,424,550	△ 303,150	△ 21.3
	国庫補助金	370,750	1,060,400	△ 689,650	△ 65.0
(支出)					
第1款	資本の支出	2,112,165	3,527,918	△ 1,415,753	△ 40.1
主要な建設 改良事業	汚水整備事業	868,173	主な工事等 ・ 汚水整備工事 ・ 施設改良工事		
	施設改良事業	483,852			
	小 計	1,352,025			
(収入)－(支出)		△ 607,449	△ 1,024,790	417,341	—

